

## 12. ハンズオンセミナー・スポンサードセミナー

### 【ハンズオンセミナー】

8月28日(日) 9:00～11:30

協力：ケンツメディコ株式会社

#### 起立性調節障害に寄り添う - 私たちの現実を知ってください -

##### 1. 映画上映：「今日も明日も負け犬」

起立性調節障害を患う女子高生 西山夏実さんが、ODをもっと広く知ってほしいという気持ちから、監督として自らの体験を基に制作した映画。原作・脚本は同級生の小田実里さん。西山夏実さんの役を演じたのも同級生の古庄菜々夏さん。大人立ち入り禁止の現場で制作されたエネルギー溢れる映画をご覧ください。

##### 2. 講演：起立性調節障害の理解とその対応

演者：吉田 誠司 (大阪医科薬科大学 小児科)

心身症・自律神経の専門医として多くのお子さんの診療と研究を長年続けておられる吉田先生に、起立性調節障害についてご解説いただき、われわれが外来でできる検査や対応方法についてご教授いただきます。

##### 3. ガイダンス：自動血圧計「起立くん」を使った新起立試験

ケンツメディコ(株)のご協力で、デモ器を準備します。

小児心身医学会の小児起立性調節障害(OD)診断・治療ガイドラインの「新起立試験法」に準じた検査を吉田誠司先生の指導の下、体験してください。

対象：すべての職種(映画のみでの参加はご遠慮ください) ※要事前申込

### 【ハンズオンセミナー】

8月27日(土) 15:00～17:30

#### 吸入指導とスパイロメトリーをマスターしよう！

リーダー：上荷 裕広 (すずらん調剤薬局)

三浦 哲也 (三浦薬局)

小児気管支喘息は気道の慢性炎症を本態としており、基本治療は吸入ステロイドによる長期管理であるため、吸入療法は喘息治療において重要な役割を果たしています。そのため吸入手技の成否が効果を左右すると言っても過言ではありません。

そこで当セミナーでは単なる手技の指導方法ではなく、間違った吸入手技の実演から、問題点とその発生理由について、「どのように考え、なにをどのように伝えるのか？」を参加者と一緒に考えながら学んでいただきます。親と子が納得して治療に取り組めるための指導スキルを身につけましょう。

また喘息の基本検査であるスパイロについても、その必要性を理解していただき、いかにしてクリニックに取り込めばよいのかを、実践から学んでいただければと考えております。

子どもたちがより良い喘息治療に取り組めるよう、小児アレルギーエデュケーターと一緒に体験しましょう！

対象：すべての職種 ※要事前申込

## 【ハンズオンセミナー】

8月28日（日）13:00～15:30

### 食物アレルギー診療ABC

リーダー：手塚 純一郎（福岡市立こども病院 アレルギー・呼吸器科）

食物アレルギー診療において正しい診断と適切な除去が重要なのは言うまでもありません。近年は経口免疫寛容の概念が生まれ、アレルギーがあっても除去を継続する事を避けるような流れも出てきています。一方、湿疹が続く乳児の保護者や保育所などからアレルギー検査と称して血液中の特異的IgE抗体を網羅的に測定する事を求められる事も少なくないのではないのでしょうか。

本ハンズオンでは明日からの診療に役立つことを目指して、仮想の症例を提示し、診療の進め方についてグループワークを行いながら、食物アレルギー診療に必要な特異的IgE抗体検査（血液・皮膚プリックテスト）の行い方から、エピペンを含む即時型症状誘発時の対応についての指導、食物経口負荷試験の計画・実施とそれに基づく栄養指導までを学びます。

対象：医師 ※要事前申込

---

## 【スポンサードハンズオンセミナー】

8月28日（日）13:00～15:30

共催：グラフィラボラトリーズ株式会社

### 小児アレルギー予防を目的とした保湿ケア方法

司会：古野 憲司（福岡市立こども病院 総合診療科）

田阪 祐子（福岡市立こども病院 看護師／小児アレルギーエドゥケーター）

講師：工藤 恭子（福岡市立こども病院 皮膚科）

外来診療のなかで、皮膚のケアのお悩みありませんか？

ご家族から「先生から軟膏を処方してもらって塗っているけれど、塗り方がわからない」、「スキンケアってどうしたらいいですか」などの相談を受けることがあると思います。

アトピー性皮膚炎は、皮膚のバリア機能が低下し、痒みのある湿疹が、慢性的に良くなったり悪くなったりを繰り返す疾患で、スキンケア、薬物療法、悪化要因の対策の3つが治療の基本となります。なかでも、効果的なスキンケアを行うためには、適切な身体の洗い方や外用薬の塗り方がとても重要です。

そこで今回のセミナーでは、実際に泡立て方法や軟膏の塗り方、経皮的な水分量の測定など体験していただき、「明日からできるスキンケア」を小児アレルギーエドゥケーター（PAE）と一緒に学んでいきたいと思っています。

講師の他、多数の小児アレルギーエドゥケーター（PAE）が参加予定です。

対象：すべての職種 ※要事前申込